



インダストリアルデザイン研究室

Industrial Design Lab.

三浦 慎司

MIURA, Shinji / Assistant Professor

Unboxing 紙器の開封方法の調査と袋菓子の紙器設計

Unboxing: Investigation of ways to open paper packaging and design of paper packaging for bagged snacks

小売店で何気なく見ている商品紙器（紙パッケージ）の構造には、様々な仕掛けが施されており開封時にワクワク感を体験させる。この体験を研究テーマに、紙器の開封方法のパターンや開封部のミシン目の形状、再封性に着目し、開封時に高揚感を抱く8つの紙器を提案する。

小売店で手に入る菓子紙器を中心に、紙器233点の開封部と構造を調査し、ミシン目形状と開封手順、再封性、内容物との関連の分析を行い、得られた知見からプラスチックの包装で販売されている袋菓子8つの包装容器を紙器化した。脆くて砕けやすい繊細な菓子を、衝撃から守り持ち運びやすくする利点がある。紙器表面のグラフィックデザインは行わず、プロダクトとして紙器そのものが持つ特性を活かして設計した。開封する体験“Unboxing”の面白さや紙器の奥深さを感じてもらいたい。



審査会賞
(プロダクト・情報部門 第1位)

梅野 理菜

UMENO, Rina



ガチャを利用したコミュニケーションツールの提案

Proposal of communication tools using Gacha



初対面の人だけでなく、すでに顔見知り、または友達同士との会話に困ったことはありませんか？

久しぶりに会うと緊張し、上手く話せるか心配になりませんか？

それらの不安要素を取り除き会話の種を産むのがこのプロダクトです。輪（話）を広げるガチャであり、懐かしいものや、話しやすいネタを提供し会話の種となります。

ガチャの何が出るか分からない不確実性、外れても友人や他者と出来事を共有し楽しむことができるイベント性を活用し、より会話に花を咲かせることを追求しました。

今回はZ世代編・昭和レトロ編・2折ガチャ編を製作し、世代ごとに楽しめるもの、どの世代でも楽しめるものに仕上げました。

ガチャを回し手に入れる感情は人によって違う、このプロダクトは緊張をほぐし、場の雰囲気のを和ませ、リラックスや仲間作り意識をもたらすための小さなきっかけを提供します。

清藤 圭人

KIYOFUJI, Keito

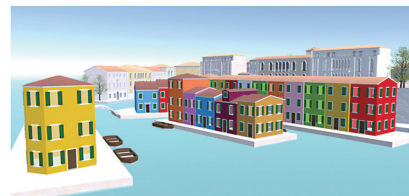


Animal Adventure 動物好きが集える仮想空間

Animal adventures: A virtual space where animal lovers can gather

コロナ禍が落ち着きつつある現在も仮想空間は注目を集め続けている。仮想空間のメリットとして、来場者は年齢問わず、日本全国はもちろん世界中どこからでも、いつでも気軽に訪問できる。仮想空間内ではコミュニケーションが苦手な人や病気がちの人も気軽に参加しやすい場となっている。しかし、複数の来場者がいても仮想空間内のコミュニケーションが活性化しない状況が多くみられる。そこで、動物好きをターゲットにした仮想空間を提案する。

仮想空間は子どもから大人までわくわくできるテーマパークをモチーフとした7つのエリアを作成し、推しの動物について語り合ってもらうために様々な場所にカフェのようなコミュニティの場を作った。仮想空間内で恐竜や肉食動物などの迫力を感じてもらい、様々な角度から動物を観察し、お腹の下をくぐったり、背中に乗ったり、現実ではできない疑似体験を楽しんでもらいたい。それをきっかけに来場者同士の交流に繋がるようデザインした。



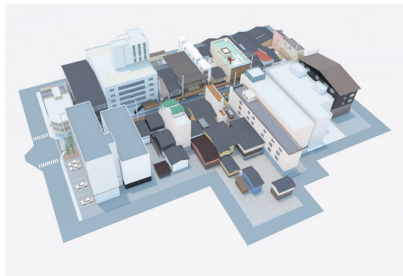
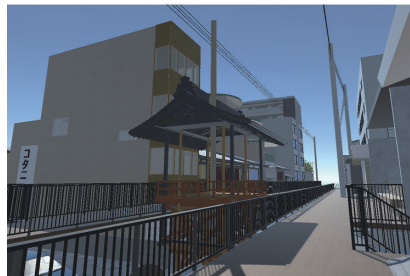
田中 ゆり乃

TANAKA, Yurino



Social Space : 寄合場 伝統持続のための狭域VR空間

Social space as a gathering place: Narrow VR space for sustaining traditions



岩戸山町は京都市下京区内に16ある祇園祭の山・鉦を管理する山鉦町のひとつである。Social Space : 寄合場は、現実の岩戸山町を再現したVR空間内に建てられた、岩戸山町の内外の人々を繋ぐ場所であり、現実ではなくなってしまった町会所をVR空間に作ることで、祭りのための寄合や、祭りに興味のある人が町民と交流するコミュニティの場として機能する。場内には舞台があり、舞踊など余興を楽しむことや踊りの練習場となることも想定している。

また、町の通りには鉦が設置され、2階に建てられた遊歩道から普段では見えない角度で鉦を見れるため、町の外にいる人々の町への関心を集めることも期待される。再現の際に道幅や鉦を実測し3Dデータ化したため、祭りの準備の時にはVR空間内で鉦の組立てをシミュレーションでき、組立てに関わらない人は鉦が建つ過程を眺めることができる。

Social Space : 寄合場により、コミュニティと伝統の持続へと繋がる。

中矢 愛唯

NAKAYA, Mei



PAF-Wheels サイズ調節可能な携行型犬用車椅子の提案

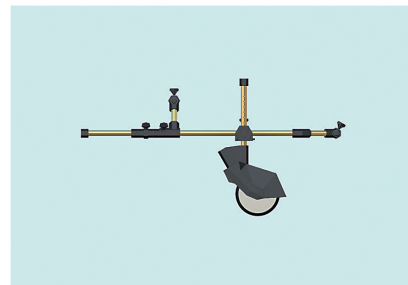
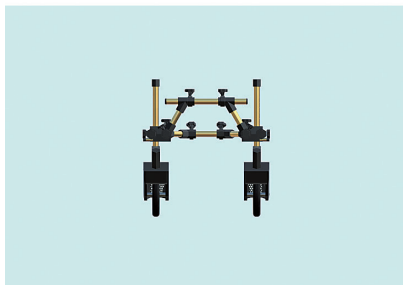
PAF-Wheels: Proposal of a size-adjustable portable dog wheelchair

私が提案するのは、携行及びサイズ調節が可能でファッション性を有する犬用車椅子である。一度組み立てると犬用車椅子はとても幅をとる。また、犬種により体格の差が激しいが故の時間のかかるオーダーメイド品や、医療器具であるため、金属が剥き出しの無骨なデザインのものも多い。これらの問題を解決するため、私はPAF-Wheelsを設計した。工具なしでコンパクトな形態に変形できる携行性 (Portability)、犬種や個体差による体格差へ対応するためのサイズ可変性 (Adjustability)、ペットの美観を保持するファッション性 (Fashionability) を持つ。より携行性や美観に優れ、サイズ可変性によりペットショップなどにおける店頭販売を可能にすることで犬用車椅子そのものの認知度を上げ、老犬介護をより快適で適切に行うことができるようになることを期待する。



西山 悠生

NISHIYAMA, Haruki



親子ギター 4つのコードで身近な音楽体験

A guitar for parents and children: Making musical experience more familiar with 4 chords



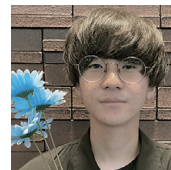
「親子ギター」は親子で楽しむことができ、誰でも簡単に音楽を奏でることができるエレキギターである。2つのギターを重ねることで同じ方向からギターを見ることができるため、親が子供に教えながら演奏することができる。親の上に子供が座って演奏するスタイルのため親子での一体感が生まれ、子供に音楽への関心を持たせやすいプロダクトとなっている。

もう1つの特徴として、これから楽器を始めようと思っている人、なかなか始められない人に特化しているという点がある。メジャー、マイナーの2種類のコードを、4つのコードフォームで簡単に演奏することができる仕組みになっている。またできるだけコンパクトに、必要最低限の機能という点も意識したデザインにした。

このエレキギターによって音楽や楽器の楽しさを体感してもらいたい。



丸山 耕司
MARUYAMA, Koji



Reset サウナの新しい外気浴用椅子の提案

Reset: Proposal for a new outdoor air-bathing chair for saunas

近年では若者の間にサウナブームが起きている。そこで外気浴に用いられる椅子は身体が濡れていることを想定したプラスチック製の椅子である場合が多い。しかし、私が外気浴で最も必要としていることは、どれほどリラックスできるのかという点のみである。卒業制作では、日本人に親しみやすい木材を使って新しい外気浴椅子を提案する。

木材には木の香りにより大自然の中に身を置くような感覚や、木の色味による精神的にリラックスできる効果やストレス解消効果がある。サウナは定期的に水を摂取しながら行うので、椅子には水のペットボトルが置けるドリンクホルダーを設け、脱衣所に水を飲みに行かずとも水分補給ができるようにした。自然と夜空などの外の景観を楽しめるように椅子の角度を変え、目線が上になるように設計している。



村上 廉太

MURAKAMI, Renta



空間を彩る作業用スツールの提案

Proposal of a work stool that makes the space entertaining



本制作では美容室で美容師が使用する作業用スツールを提案する。

工作室や実験室、整備室など、体制の変化が多い作業を伴う様々な場面で使われる作業用スツールだが、その中でも、美容室には空間的な楽しさが求められる。照明やドレッサー、パーテーションなどのインテリアにこだわる美容室は多くある。しかし、作業用スツールに着目してみたところ、似たような形状が多く、形状部分でこだわられるところが多い。

そこで、ジェネレーティブデザインと呼ばれるデザイン手法を用い、この手法のメリットの一つである「人間では思い付かないような形状を生成できる」という点に着目し、スツールの形状検討を行った。

独特の有機的な形状を取り入れることで、空間的な楽しさが求められる美容室に新たな価値を提供する作業用スツールを提案する。

村田 大耀

MURATA, Taiyo

